

平成18年6月5日

阪神電気鉄道株式会社
株式会社阪神タイガース

阪神タイガースクラブハウス建設に着手

阪神電気鉄道(株)では、阪神甲子園球場西側の隣接地に、阪神タイガースクラブハウスを建設することとし、5月22日に工事に着手し、30日に起工式を執り行いました。

同クラブハウスについては、昨年11月に発表した「阪神甲子園球場リニューアル計画基本構想」に関連するもので、現在同球場内に分散している球団事務所とロッカールーム・トレーニングルーム・サロン等の選手諸室を移設して一体化し、機能・設備の充実を図るとともに、同クラブハウスを球場及び室内練習場と連絡橋で結ぶなど、常勝チームを目指す球団を全面的にサポートし、選手が野球に専念できる快適な環境を整備します。

阪神電気鉄道(株)では、今後も阪神タイガースとともに、多くのファンの皆様に喜んでいただける強いチーム作りを進めるとともに、阪神グループが一体となって、お客様により安全・便利・快適なサービスのご提供を図り、グループ全体の企業価値向上に取り組んでいきます。

阪神タイガースクラブハウスの建設概要及び同クラブハウスの主な施設の概要は、以下のとおりです。

【阪神タイガースクラブハウスの概要】

- 1 建設地 西宮市甲子園町18-2
(阪神甲子園球場西隣 甲子園テニスクラブの一部)
- 2 規模 鉄骨造り4階建て
延床面積 約4,900㎡
- 3 主な用途 球団事務所及び選手諸施設

4階	屋 上
3階	球団事務所
2階	選手諸施設
1階	駐 車 場

- 4 着 工 平成18年5月22日
- 5 完成予定 平成19年2月中旬
- 6 使用開始 平成19年春
- 7 総 工 費 約11億円

【主な施設の概要】

1 選手諸施設

① ロッカールーム（約280㎡）

メジャーリーグのスタジアムで見られるような、木目調の内装を活かしたゆとりのある空間とし、ゲームの前後で選手がリラックスできる環境を提供します。また、大型のテレビモニターなども設置します。

② トレーニングルーム（約250㎡）

トレーニングマシン約30種類40台を設置して、広さ、設備ともに充実した規模とし、選手のコンディショニングを全面的にバックアップします。

③ 浴室（約75㎡）、スイメックスプール（流水温水プール）（約40㎡）

浴室は、サウナやジャグジーを完備します。また、浴室に隣接して、アメリカのスポーツ界での採用実績の多いスイメックスプール（流水温水プール）を設置し、選手のフィジカルケアをサポートします。

④ サロン（約95㎡）

間接照明等を取り入れて、カフェのようなインテリアとし、選手が自宅リビングのようにくつろげる空間を演出します。

2 球団事務所（約1,550㎡）

選手諸施設と同一の建物内に設置することで、今まで以上にフロントとチームを一体化させ、強固な組織作りに寄与します。

また、プレスルームも従来より拡大し、快適な取材環境を確保します。
（約90㎡）

クラブハウス 外観イメージ



ロッカールーム



選手ロッカー

サロン・食堂



サロン・食堂